

平成29年度 自己評価・学校関係者評価書

平成29年 3月23日

静岡聖光幼稚園

1 幼稚園の教育目標

- 自然を素直に受け止め、自然と向き合う感性や意欲を育てよう
- 人と共に生きることの喜びを味わうことのできる社会性を育てよう
- 社会の中で自尊心を持って、自分で生活を営む生きる力を育もう

2 本年度の重点課題（学校評価の具体的な目標や計画）

- 1 幼稚園での年齢に応じた生活習慣を見直そう
- 2 自然との関わりを保育に取り入れ体験する工夫をしよう
- 3 運動遊びについて考え話し合い保育の実践を工夫しよう

3 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	理由	関係者評価
① 保育の計画性	A	各年齢にあった保育内容と共に、異年齢の関わり等、お互いが良い意味で刺激し合う取り組みを工夫できた。	○
②保育のあり方 幼児への対応	A	第三者のアドバイスをいかし、保育者間の共通理解のもと、全体で統一感ある対応ができた。	○
③教師として資質 能力、適正等	A	保育の際の全体では、連携を取りながら各学年無理なく子どもに合わせた対応や配慮ができていた。	○
④保護者への対応	A	連携を密に心がけたことから、保護者への発信もスムーズに出来、より様々な協力が得られた。	○
⑤地域の自然や地域との関わり	B	色々な面での園からの発信はできたが、学年により自然や地域との関わりについて差が生じた面もあった。	▲
⑥研修と研究	B	個々に深めることはできたが、それを伝え、情報交換し合う等、職員間での話し合いをもっと持てたら良かった。	○
⑦環境整備、 安全点検	B	個々に気付いたり対応することはできたが、定期的な点検を更に心がけたい。	▲

4 本年度の重点課題の総合的な評価結果

異年齢の関わりや第三者のアドバイスを取り入れること等、積極的に出来ていたが、自然や地域へとなると、学年によっては、もっと工夫できた面が見られた。また、研修等、個々にはしっかり研鑽を積んでいたのので、全体で情報交換し合う場を設けるようにしていきたい。

5 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
異年齢交流の場を設けると共に、挨拶の大切さに気付けるように工夫しよう。	<ul style="list-style-type: none">・保育者が見本となり、送迎やクラスで挨拶を意識できるよう配慮する。・年長が交替で朝、マイクを通じて挨拶を皆へ知らせる等、楽しく取り組めるよう工夫し、家庭にも工夫して伝えていく。・ペア活動として共に異年齢同士、園外散歩に手を繋いで歩いたり、お弁当を食べたり、遊ぶ時間を設けたり工夫する。
自然との関わりを保育に取り入れ、体験できる工夫を使用。	<ul style="list-style-type: none">・地域の自然を見直し、保育に取り入れる工夫を心掛ける。・子どもの育ちにあった自然を取り入れた環境構成を考え、実践していく。
運動遊びについて考え、話し合い、保育の実践を工夫しよう。	<ul style="list-style-type: none">・年齢に応じた運動遊びを各学年工夫する。・自由遊びの中で取り入れられる運動を話し合い、見直していく。

6 学校関係者評価委員会からのコメント

園でも気が付いている通り、良い面は今後も工夫しつつ伸ばしていき、不足していた面を園全体の問題として教員全員で工夫して取り組んでほしい。

また、せっかく研修をよく行っているのだから、それを個々のスキルアップのみにとどまらず、さらに園全体としての子どもに対するスキルアップへ繋げてほしい。

上記、学校評価の報告を受けた事を証明します。

学校法人 大石学園
静岡聖光幼稚園
理事長 大石和正

平成29年度 学校法人大石学園 静岡聖光幼稚園 情報公開

1財務状況

【資金収支計算書】

科目	決算額
収入の部	
学生生徒等納付金収入	25,265,200
寄付金収入	138,000
補助金収入	41,171,422
資産運用収入	0
資産売却収入	0
事業収入	7,952,530
雑収入	1,710,044
借入金等収入	0
前受金収入	980,000
その他の収入	22,452,459
内部資金収入	
資金収入調整勘定	△ 1,354,664
前年度繰越支払資金	81,148,293
収入の部合計	179,463,284
支出の部	
人件費支出	47,000,466
経費支出	30,778,239
借入金等利息支出	0
施設関係支出	0
設備関係支出	414,590
資産運用支出	0
その他の支出	36,952,459
内部資金支出	0
資金支出調整勘定	△ 444,664
次年度繰越支払資金	64,762,194
支出の部合計	179,463,284

【財産目録】

科目	金額
基本財産計	271,321,371
運用財産計	65,206,858
資産の部合計	336,528,229
固定負債計	0
流動負債計	3,294,954
負債の部合計	3,294,954
差引純資産	333,233,275

【消費収支計算書】

科目	決算額
収入の部	
学生生徒等納付金	25,265,200
寄付金	138,000
補助金	41,171,422
資産運用収入	0
事業収入	7,952,530
雑収入	1,710,044
帰属収入合計	76,237,196
基本金組入額合計	△ 335,966
消費収入の部合計	75,901,230
支出の部	
人件費	47,000,466
経費	33,521,554
借入金等利息	0
資産処分差額	0
本部負担金	0
消費支出の部合計	80,522,020
当年度消費収入超過額	△ 4,620,790
前年度繰越消費支出超過額	△ 27,362,399
基本金取崩額	0
翌年度繰越消費支出超過額	△ 31,983,189

【貸借対照表】

科目	本年度末
資産の部	
固定資産	271,321,371
流動資産	65,206,858
資産の部合計	336,528,229
負債の部	
固定負債	0
流動負債	3,294,954
負債の部合計	3,294,954
基本金の部	
第1号 基本金	358,216,464
第4号 基本金	7,000,000
基本金の部合計	365,216,464
消費収支差額の部	
翌年度繰越消費支出超過額	△ 31,983,189
基本金取崩額	0
消費収支差額の部合計	△ 31,983,189
負債の部、基本金の部、及び消費収支差額	336,528,229

園のコメント

--

2事業報告

実施事業の概要は以下のとおりである。

実施月	事業内容
4月	一学期始業式(7日) 入園式(10日) 誕生会(21日) クラス参観会(27日28日) 園内研修(5日)
5月	育児クラブ(16日) 春の遠足(17日) PTA総会(23日) 誕生会(26日) 園内研修(27日) 園外保育
6月	育児クラブ(6日) 歯科検診(7日) 内科検診(9日) 家族参観会(17日) 育児クラブ(20日) プール遊び開始
7月	育児クラブ(4日) 個人面談(10日より) 誕生会(20日) 終業式(21日)
8月	夏期保育(3日・4日) 夏祭り(5日) 誕生会 自由幼稚園
9月	始業式(1日) 防災訓練 敬老参観会(22日) 入園説明会(15日) 誕生会(29日) 園外保育
10月	入園願書受付(2日) 運動会(7日) 園外保育 PTAお楽しみ会(27日) 誕生会(22日)
11月	秋の遠足(24日) 誕生会 音楽リズム発表会(14日)
12月	餅つき(14日) 育児クラブ(12日) 誕生会 クリスマス会 終業式(21日) 新入園児用品注文 園内研修
1月	始業式(9日) お店やさんごっこ準備 誕生会
2月	豆まき(2日) 新入園児体験入園(3日) お店やさんごっこ(5日6日) 誕生会
3月	誕生会 卒園式(16日) 終業式(19日) オリエンテーション(20日) 自由幼稚園